

東村山稲門会ニュース 第19号

H10年10月3日発行

発行責任者、大西 幸夫

編集局 塩見 之一

田口 政澄

事務局、0423-94-6951 小亀 輝雄

会からのお知らせ

◎ 11月定例役員会の案内

日時：11月7日(土) 14.00～14.30 発送準備(有志による)

14.30～16.30 役員会

場所：東村山商工会館 3階大会議室(本町2-6-5)

TEL 394-0511

なお、一般会員も時間の都合がつく方は気楽にご参加ください。

◎ 年次総会および講演会の開催案内

日時：11月8日(日) 13.00～講演会

15.30～総会

18.00～懇親会

場所：講演会、総会、東村山中央公民館(西武線、東村山駅下車)

懇親会 ブリヂストンクラブ(西武線、小川駅下車)

詳細：別紙参照

◎ 9月例会の講演『傘の歴史よもやま話し』要旨

(伊藤友己さん)

豊臣秀吉の時代に、堺の商人納屋助左衛門がガルソンから持ち帰った傘が「カラカサ」の起源であるという風俗史の誤った見解が未だに見られるが、「カラカサ」は六世紀に中国から伝来して以降、日本の風俗として独自の発展を遂げた物である。「カラカサ」は江戸時代を通じて中国に大量に輸出され、宣教師やオランダ商人によってヨーロッパにもたらされ、本来雨傘の文化を持たなかった西洋にも大きな影響を及ぼしやがて「蝙蝠傘」として知られる洋傘の源流となった。

一方、江戸の庶民文化の中で華開いた「カラカサ」は絵になる風俗として川柳子の格好の題材となり、茅場町薬師堂前の傘屋、越後屋の貸し傘から果ては江戸場内での「町入り能」の引き出物に至る迄「カラカサ」の下の庶民の豊かな表情を描き出している。又この時代に様式的な美しさを増し、歌舞伎の助六、吉原の花魁の道中姿に代表される様に差し掛ける姿形の美しさが風俗史の一駒を飾る事となった。

◎ 会員情報

戸田 志郎さん転居

旧住所 青葉町3-5-67

新住所 多摩湖町3-7-1-401

TEL 042-391-3467

◎ 近隣稲門会動向

秋は年次総会を計画しているところが多いですが、現在情報として入っているところは下記のとおりです、友人との関係で出席を希望される方はお問い合わせ下さい。

10月31日(土) 小平稲門会総会

11月1日(日) 立川稲門会総会

11月15日(日) 清瀬稲門会総会

同好会だより

着順掲載

市内ウォーキング のお誘い

ウォーキング同好会

(世話人: 町田和夫)

市内のウォーキングを通して、街を最発見していきながら、会員相互の親睦を図ることがこの同好会の目的です。

まず、日頃の運動不足の解消もかねて、実際に気楽な気分で市内を歩いてみたいと思います。

〔ウォーキング終了後、居酒屋で親睦会(冷たい生ビールなど)もあります。〕

今回は、第3回目として「下記のコース」(市の北東部)を設定いたしました。(できるだけ車の通らない道を選びました。)

まだ面識のない会員の方々にも、ご参加いただき、ウォーキングを通して会員相互の交流、健康の維持につながれば幸いです。

参加ご希望の方は、当日、下記場所に集合願います。

※1 日 時 10月11日(日) 11時~17時

(懇親会は17~19時 おしどり ☎397-0568)

※2 集合場所 久米川駅南口広場 11時

※3 持ち物 お弁当、水筒

※4 当日、小雨の場合は中止します。

[コース] 久米川南口11時 → 空堀川 4.5km

→ 野塩橋 → 6kmチロリン村(お弁当12:30

~14) → 8km淵の森(1.4ha)(14:30~15) →

沢の堀 → 11km 東村山駅東口 17時

また、今後もコースの設定をし、定期的の実施しますのでよろしくお願いします。

(町田 記 ☎ 394-2438)

絵画同好会

今年の秋は地球温暖化の影響か、秋雨前線が本州沿いに半固定となりその上、時期遅れの台風が南方海上に複数発生し各地に被害を齎しました。絵画派は岩手県、長野県の地震騒ぎに続く長雨で初秋のスケッチ計画は頓挫し絵描き独特の粘り腰で静物、人物にモチーフを転換して絵筆を動かしています。

部会員の皆さんは秋の発表期に備えて作品の搬入準備をされていると思いますが、頑張ってください。

なお付加えますと、今年から部費が若干支給されます。個展、団体展などの案内葉書を宮さんか塩見まで届けて戴ければ、予算の都合上10枚を限度に稲門会会員宛に郵送することになりました。どうぞ遠慮なく。

○ 10月の定例連絡会を下記の要領で行います。どなたでもお気軽にご参加下さい。

記

日 時 10月17日(土) pm1:00~

場 所 中央公民館 1F ロビー

連絡先 宮 ☎ 391-7542

塩 見 ☎ 395-3718

当日は、市内の高齢者クラブ連合会の文化祭期間中で1階展示室に書画を始め工芸品など多数が陳列されております。

筆者はこのクラブに知人が多くご案内しますので是非お立寄り下さい。(以上 塩 見)



カット提供 宮 輝雄 (昭22 理工)

❖ テニス同好会

9月26日(土)第4回の練習会は、あさひ銀行所沢テニスコートで午前10時から行われ長井、山下、木谷、戸田、町田夫妻、当間夫妻の計8名が参加しました。

曇天と湿り気のあるコートで、コンディションは良好とは言えませんでした。各人とも持ち味を発揮約2時間楽しい時を過ごしました。後半の1時間ではダブルスの試合を行い木谷・戸田組が3勝0敗で優勝、続いて行われた昼食会では山下さんが用意されたメダルが贈られました。

なお第5回の練習会は、下記を予定しています。

日 時 10月24日(土) 午前10時

場 所 あさひ銀行 所沢テニスコート

所沢市けやき台 1-1-1

TEL 0429-22-4822

今回は現地集合とします。場所がわからない方には案内図を用意します。参加ご希望の方連絡下さい。幹事 当 間 (391-6023)

❖ 麻雀同好会

去る9月27日(日)に第5回麻雀大会をおこない初参加の鈴木、市川両氏を迎えて3卓で、いつもの如く毒舌、ぼやきの飛び交うなか楽しいひとときを過ごしました。

今回から優勝、準優勝にレプリカを用意しましたが受賞者は優勝三宅、準優勝山下氏で、3位小亀、4位当間の各氏でした。また、表彰式の後同場所にて懇親会をもち親睦を深めました。

次回は、12月13日(日)

になりましたので皆さん予定に組込んでください。今度は是非4卓でやりたいと思います。連絡先 小 野 (391-9523)、田 口 (395-4077)

❖ ゴルフ同好会

○ 会長杯コンペ3名追加募集!

10月17日(土)こだまゴルフクラブで開催の、第4回東村山稲門会会長杯ゴルフコンペには13名の参加申込が有りました。

あと3名参加枠があります。何方でも(家族等含め)都合の付く方は下記幹事役迄お申込み下さい。(詳細は別途ご案内)

幹事役 吉本 正典 TEL 392-1546

幹事役 戸田 志郎 TEL 391-3467

○ 三多摩稲門会ゴルフ会開催

9/5の三多摩連合会会長会で

11月18日(水) 桜ヶ丘CC(多摩市)での開催が決まりました。

4名のチーム編成です。「是非俺を代表に」と思われる方はお申し出下さい。以上。

◎ 知っとくゴルフ

7番ホール - 誤 球 -

漸くグリーンに乗せて、バットの構えに入ったらたん「アレッ、俺のボールじゃないよ」と素っ頓狂な声をあげたあなた。今頃気付く人も人ですが、間違われたことに気付かなかった人も人。弥次喜多ゴルフの神髄ですね。誤球は、2打罰払って自分の球の本来の場所へ戻って打ち直し。つられて間違えた人も同罪。何打目で間違えたか解らない場合は、そのホールの第2打地点へ戻って第4打で打ち直し。どのホールからか解らない? やめて帰れ! 誤球しないよう、全く別の方角へ打てるから安心? 勝手にしやがれ!

『ちょっとお客さん、自分のタマの感触ぐらいわかっててよね。この不感症!』

(以上 井 垣)

郷土史の会は8月のニュース(第17号)でお知らせ致しましたとおり、次回会合は年明けに開催の予定ですので、よろしくお願いいたします。
次にご参考までに下記お知らせいたします。

I) 10月13日(火) 19:00~21:00 東村山ふるさと歴史館視聴覚室で、日笠山正治氏が「東村山を中心とした郷土の歴史」のテーマでお話しされます。
聴講ご希望の方は、諏訪町長野県人会の竹村副会長さん(042-391-7186)までご連絡下さい。人数に限りがあります。

II) 10月13日~11月15日の間、東村山ふるさと歴史館の特別展示室で、「村のなりたちー古文書にみる江戸時代の村ー」のテーマで関係資料の展示が企画されております。
この中には当稲門会会員の江藤昌明氏(昭27年政卒)のお宅に保存されていた古文書も含まれております。
ご関心のある方は是非お出かけ下さいませ。

代表 幹事 三宅 良太(042-394-5298)

編集後記

毎年10月になりますと諸用が一斉に立て混んで年末に向けて收拾がつかなくなります。健康とちょっとした工夫で切抜けるのが最近の年中行事となっております。
世間では不況風が吹いて諸悪が次々と暴かれておりますが、稲門の特徴は仲間作りが巧みであり知識偏重では陥りやすい落とし穴を友人や仲間の知恵や工夫による助言によって避けることが極く自然に行われることで、私なども若い頃友達に助けられた経験が何度もありました。大学は知識を育てるところですから知恵は個人間でやりとりするほか無く、思い起こしますと先生方や友人達の存在は私にとって貴重でした。(故人となった方が多いのは残念なことです。)私が稲門会の同好会活動や市民の高齢者福祉活動に熱心なのはこのあたりに原因があるようで、特に意識せぬままに昔周囲からお世話になった分を今お返ししているという競争社会では考えられない異次元も仲々捨て難い境地です。(塩 見)



カット提供 宮 輝雄(昭22 理工)